

社会医療法人居仁会 ファミュー・ヒナガ 地域連携推進会議議事録

日時 令和8年7月18日(土) 9:30 受付 9:45~11:30<9:50~ 10:05 住居見学>

場所 見学: 社会医療法人居仁会 ファミュー・ヒナガ B館、C館

事業説明・交流会 : 社会医療法人居仁会 研修棟1階

参加者 地域関係者4名、入居者6名、(見学案内役2名含む)、入居者家族4名、
ファミュー・ヒナガ(管理者、サービス管理責任者、世話人4名、看護師1名)
社会医療法人居仁会地域生活支援部福祉サービス事業課課長

議事

1. 事業説明・入居者、職員からの意見 (10:15~10:35)

入居者より)

- ・2020年に入居、(ファミューのいいところは?) 自分で部屋の鍵を持てるところ、テレビのチャンネルを独占できるところ、エアコンを遠慮なく使っていていいところ
- ・2024年に入居、作品展に編み物を4点出展しました、編み物はデイケアから帰ってきた後だったら休みの日にしている。(生活の楽しみは?) 友人の家に遊びに行ける、近鉄にも一緒にいけること
(ファミューに入居した理由?) 総合心療センターひながが近く調子が悪くても安心、経済的に豊かではなかつたけどファミューならやっていけそうと思った。(今後したいこと?) お花見に行きたい、去年のクリスマスのミニパフェがよかった、またやってほしい
- ・(楽しみは?) テレビの野球観戦、中日が勝つとうれしい。(つらいことは?) デイケアまでの坂がえらい、杖がうまく使えない
- ・共同生活なので寂しくない、世話人がいるのでなんでも教えてもらえる、病院が近いので安心
- ・入居して2年、頑張ってきたことはデイケアの参加、朝夕の食事の準備、カロリーを取りすぎないようにしている、洗濯
- ・入居して4年、ファミューは自由な時間がある。B型事業所に月曜日と水曜日に行っている。休みの日は世話人と料理をしている。唐揚げとか、照り焼きチキンを作った。通っていた床屋が閉店してしまった、バリカンを準備して自分でできるようになるといいなと思う。

職員より)

- ・勤務して10年以上になる。入居者は皆年齢も個性も違う。こちらが伝えたことの解釈の仕方も違う。何とか皆さんのことを理解しようと試みている。なかなかできないと思う
- ・勤務して3年。入居者の話を否定せず明るく接するようにしている、明るく接していれば何とかかなると思いつながりながら仕事をしている
- ・1月から看護師として勤務している。すぐ近くに主治医がいること、内科や歯科もあるところがいいところ。プライバシーに配慮しながら日々支援に入っている

サービス管理責任者より)

- ・日々色々なことがある。職員、入居者ともに話しやすい環境を作ることが心にかけている。入居者の要望や希望に日々取り組んでいけるよう職員の「得意」を生かしてやっていけるとよいと考えている

入居者家族より)

- ・ファミリーに本人が入居したことで(家族が)自分の時間を持てるようになった、感謝している
- ・生活のリズムができ、(本人に)責任感がついてきた感じがある。就労の訓練をしているが就労が決まっていくとよい。
- ・元気で過ごしているのでうれしい。
- ・現在入院中、このままファミリーを退去して入院を続けることもやむを得ないと思っていたがファミリーからもう一度(地域生活に)チャレンジしてみてもと背中を押してもらえた

2. 災害時の動きについて (10:35~10:50)

配布資料あり

ファミリーについて)

発災時の初動は防災訓練で確認をしている。避難生活が必要な事態になった際は、避難所には行かずファミリーで過ごしていただくことを想定している。発災でどのように生活が変化するのかイメージが難しい方が大半であるため、防災訓練の際は各ユニットに分かれて生活の変化をイメージしてもらう資料の読み合わせをしている。入居者個々に災害備蓄の購入をすすめていけるよう働きかけているが、インターネットでの注文は難しい入居者が大半であったり、ホームセンターなどに行っても在庫がなかったりするため災害備蓄の購入には苦慮している。

※ → 後日マックスバリュ泊店よりマックスバリュ東海株式会社が参画しているTeam Buddyの取り組みからBuddyBox(災害備蓄)の紹介があり、入居者4名が利用

地域の防災訓練について)

日永地区の各自治会が集まって、秋ごろ合同で行う予定。避難所開設の準備なども視野に入れている

3. 聖母の家様よりご講評 (11:00~11:15)

入居者、職員、家族の意見が聞けるのはすばらしい。何でも話せる環境づくり、入居者の希望、要望をかなえるにはどうしたらいいか考えていることは大切。災害時をイメージして準備をしていることも分かった。災害時にはファミリーの方はどうしているだろうと頭に思い浮かべると思う、これが顔の見える関係づくりだと思う。

4. 福祉サービス事業課課長挨拶

参加者アンケート実施 (~ 11:30)

※終了後参加者より

- ・ファミリー・ヒナガのことを地域としてはなかなか知る機会がないので、作っているパンを地域に販売してもらったり地域向けに何かできるとよいのでは。
- ・自治会として何かできることがあればまた声をかけてください
- ・前の道路、車通りが多く怖い思いをされていないか、自治会としてはゾーン30区間の要望をできればと考えている

以上